



国土交通省

同時提供先 島根県政記者会、出雲市政記者クラブ

平成25年 5月27日

国土交通省出雲河川事務所からのお知らせ

第2回斐伊川渇水調整協議会により、 さらに渇水調整を継続します。

今年は例年に比べ、降雨量が極端に少なく渇水傾向にあります。

斐伊川の流量を確保するために、尾原ダムから補給をしていますが、ダムの貯水量が減少してきたため、21日から上島基準地点の確保流量を30%制限して、ダムからの放流量を調整していました。

その後、ダムの貯水容量がさらに減少してきたため、本日第2回渇水調整協議会を開催し、別紙のとおり、渇水調整事項を決定いたしましたのでお知らせします。

※皆様も水を大切にお使いいただくようお願いいたします。

※斐伊川・尾原ダムなどの状況は、引き続き情報発信に努めます。

出雲河川事務所HP：<http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>
「渇水情報」をクリックすると、ダム等の情報が見れます。

問 合 せ 先

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所

副所長 武部 真実 (内線) 204

占用調整課長 犬山 典子 (内線) 341

TEL 0853-21-1850 (代表)

第2回 斐伊川渇水調整協議会での確認事項

・斐伊川の自然状態での流量がかつてないほど減少しており、尾原ダムの補給がなければ、非常に厳しい状況になることが想定される。

・各関係機関の努力により、渇水に伴う社会的な影響を防ぐ対応をし、その影響を最小限にすることが重要との理解を共有した。

・そのため、可能な範囲(社会的影響を最小限に抑える範囲)で尾原ダムからの補給量を絞ることで、ダムの貯水量の温存を図ることとする。

・各利水者は、水利用の状況等をしっかりと調査・把握し、その情報を共有するとともに、調査・把握した結果に基づく対応を行うこととし、その状況を踏まえつつ、ダムからの補給量の絞り込みの調整を行っていくこととする。

* 本日の斐伊川渇水調整協議会での決定事項

・上島基準地点の確保流量を50%制限して、尾原ダムから補給する。

(上島地点の正常流量 16.3m³/s→おおよそ8m³/s)

各利水者は取水状況等の把握に努める。

・尾原ダム、三成ダム、阿井川ダムは連携をはかる。

・尾原ダムの貯留制限 上島地点(21.0m³/s) 尾原ダム地点(1.2m³)を解除する。